

第27回日本認知症学会学術集会

認知症の早期診断と包括的医療をめざして

会期：平成20年10月10日（金）～12日（日）

会場：前橋テルサ

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町二丁目5番1号

TEL 027-231-3211 FAX 027-231-3955

会長：山口晴保

群馬大学医学部保健学科

学術集会事務局

〒371-8514（個別番号）群馬県前橋市昭和町3-39-15

群馬大学医学部保健学科 高齢化対策・地域リハPJ室（KA6-24）

TEL/FAX：027-220-8966

E-mail：info@dementia-gunma.com

第27回日本認知症学会 日程順プログラム

◆ 第1日目 10月10日(金)

◆ 会長講演 9:05~9:55 第1会場・ホール

座長：平井俊策（群馬大学名誉教授）

基礎と臨床の融合：病理・神経内科・リハビリテーションの視点から
山口晴保（群馬大学 保健学科）

◆ シンポジウム I 「Aβワクチン療法を考える」 10:00~12:15 第1会場・ホール

概要：Aβワクチン療法は、ワクチンの厳格な定義から逸脱するが、アミロイドカスケード仮説を基盤とし、脳のAβ沈着を免疫学的手法(主として抗体)により除去しようとする治療法と捉えられる。本シンポジウムでは「Aβワクチン療法がどのようにして効果を発揮し、実際のところ、どの程度現実味を帯びた治療なのか？」を抗体の作用機序解明から捉え、解きほぐし、その現状と展望を整理したい。

座長：松原悦郎（国立長寿医療センター研究所）

1. Aβワクチン療法overviewと複合作用機序支持派からみたAβワクチン療法の展望
松原悦郎（国立長寿医療センター研究所）
2. アミロイドβワクチン療法の展望：sink hypothesisの変遷と現状から
岡岡康治（Neurology, Georgetown University & GlaxoSmithKline, Shanghai）
3. Aβワクチン療法の展望：sink hypothesisの実験的検証から
山田 薫（東京大 臨床薬学教室）
4. Microgliaの脳内貪食系からみたAβワクチン療法の展望
秋山治彦（東京都精神医学総合研究所）

◆ ワークショップ I 「見過ごされがちなタウオパチーの病態と臨床」

10:00~12:15 第2会場・けやき

座長：池田研二（慈恵病院 慈恵精神医学研究所）

1. 嗜銀顆粒性認知症
齋藤祐子（東京都老人医療センター 病理、東京都老人総合研究所 高齢者ブレインバンク）
2. 神経原線維変化優位型認知症の病理と臨床
坂田増弘（Dept. Neurology and Pathology & Immunology, Washington Univ. Sch. Med.）
3. PSP, CBDの病態と臨床
森松光紀（徳山医師会病院）

◆ ランチョンセミナー I（共催：ヤンセン） 12:30~13:30 第1会場・ホール

座長：秋山治彦（東京都精神医学総合研究所）

認知症におけるニコチン受容体の重要性について
下濱 俊（札幌医大 神経内科）

◆ ランチョンセミナー II（共催：IBL） 12:30~13:30 第2会場・けやき

座長：森島真帆（北海道大 神経病理・病態生化学（IBL））

アルカデインの機能とAD診断への応用
鈴木利治（北海道大 薬学 神経科学）

◆ シンポジウム II 「アルツハイマー病早期診断：画像診断を中心に」

15:00~17:15 第1会場・ホール

概要：本シンポジウムは、MCI段階でのADの早期診断について、画像診断を中心に、特に最近進歩が著しいアミロイドイメージングに焦点をあて、本領域の最近の進歩、問題点、将来展望を呈示し討議することを目的とする。MRI、FDG-PET、アミロイドイメージングなどの診断ツールについてエキスパートの先生方にご講演をいただくが、MCI段階のADと健常者（age-matched）、他の疾患・病態との鑑別診断において、それらの診断ツールで「ADに特徴的」とされる異常所見がどれほどの感度と特異度を有しているのか（あるいは、現在、まだ分かっていないのか）ということを含めてお話しいただく。アミロイドイメージングについては、プローブ結合の特異性（プローブが標識している分子構造など）

といった基礎的背景を含め、現在の画像化されているものは一体何をみているのか、発症や臨床経過とどのように関連しているのか（脳病変の進展過程の推定）といった極めて重要な問題についてご呈示をいただき議論したい。

座長：山田正仁（金沢大 脳老化・神経病態学(神経内科学)）
石井賢二（東京都老人総合研究所）

1. Overview：科学的根拠に基づく MCI 段階での AD 早期診断をめざして
山田正仁（金沢大 脳老化・神経病態学(神経内科学)）
2. MRI
松田博史（埼玉医大 国際医療センター）
3. FDG-PET によるアルツハイマー病の早期診断
伊藤健吾（国立長寿医療センター 長寿脳科学研究部）
4. アミロイドイメージングの基礎
樋口真人（放射線医学総合研究所）
5. アミロイドイメージングの臨床
石井賢二（東京都老人総合研究所 ポジトロン医学研究施設）

◆ サテライトシンポジウム「穏やかな表情を生む認知症医療」（共催：エーザイ/ファイザー）

17:30～19:00 第1会場・ホール

座長：小阪憲司（横浜ほうゆう病院）

1. 脳内物質セロトニンの役割から
有田秀穂（東邦大学医学部 統合生理学）
2. 認知症の理解とケア
藤沢嘉勝（きのこエスポアール病院）

◆ 第2日 10月11日（土）

モーニングセミナー I（共催：富士フイルム RI ファーマ） 8:30～9:30 第1会場・ホール

座長：田中 真（篠塚病院 北関東神経疾患センター）

認知症における画像診断のノウハウ

根本清貴（池田病院 精神科）

◆ シンポジウムⅢ「前頭側頭葉変性症(FTLD)と ALS における TDP-43 をめぐる最近の進歩」

9:30～11:45 第1会場・ホール

概要：前頭側頭葉変性症(FTLD)、筋萎縮性側索硬化症(ALS)に出現するユビキチン陽性封入体の構成成分としてTDP-43が同定されたことにより、神経変性疾患に新たにTDP-43 proteinopathyの概念が加わり、疾患の分類が再構築されつつある。本シンポジウムでは、FTLDの歴史的背景や疾患の概念、FTLDの臨床と治療、TDP-43の病理生化学、TDP-43遺伝子異常の探索、さらには病態モデルの作製などについて、最先端の研究を紹介して頂き、TDP-43蓄積の意義について議論したい。

座長：長谷川成人（東京都精神医学総合研究所）

岡本幸市（群馬大 脳神経内科学）

1. FTLD の概念, 分類, ubiquitin 陽性・tau 陰性封入体
岡本幸市（群馬大 脳神経内科学）
2. FTLD の臨床と治療
池田 学（熊本大 脳機能病態学（神経精神科））
3. TDP-43 の蓄積を中心とした神経病理
新井哲明（東京都精神医学総合研究所）
4. Bunina 小体を認める家族性 ALS に認めた TDP-43 ミスセンス変異
小野寺 理（新潟大 脳研究所）

指定発言 TDP43 異常と運動ニューロン死を結ぶ分子異常

郭 伸（東京大 神経内科）

5. TDP-43 の細胞内封入体モデルの作製

野中 隆（東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究チーム）

◆ ワークショップⅡ「 β タンパクの代謝と蓄積—update」 9:30~11:45 第2会場・けやき

座長 柳澤勝彦 (国立長寿医療研究センター研究所)

1. アミロイド β タンパクの脳内分解システム

岩田修永 (理化学研究所 神経蛋白質制御研究チーム)

2. γ セクレターゼモジュレーターによるA β 産生制御機構

富田泰輔 (東京大 臨床薬学)

3. A β 代謝における脂質の意義~ Cholesterol paradox を紐解く—考察

道川 誠 (国立長寿医療研究センター研究所 アルツハイマー病研究部)

◆ ランチョンセミナーⅢ (共催: 第一三共) 12:00~13:00 第1会場・ホール

座長: 岡本幸市 (群馬大 脳神経内科学)

降圧薬は認知症に対する新たな治療薬となり得るか? 脳神経におけるレニン・アンジオテンシン系の役割

茂木正樹、堀内正嗣 (愛媛大 分子心血管生物・薬理)

◆ ランチョンセミナーⅣ (共催: ツムラ) 12:00~13:00 第2会場・けやき

座長: 鹿島晴雄 (慶応義塾大 精神・神経科学)

認知症患者でみられる精神症状と睡眠障害

新野秀人 (香川大 精神神経医学)

◆ シンポジウムⅣ「認知症の背景病理に基づく新しい治療戦略」

15:30~16:55 第1会場・ホール

概要: 老人斑・アミロイドアンギオパチーに代表される脳 β アミロイド沈着、レビー小体出現に代表される α シヌクレイン蓄積、神経原線維変化や嗜銀顆粒に代表されるタウの蓄積、さらに脳血管障害としての血栓・塞栓・ラクナ・白質病変等は、すべて加齢に伴う変化であり、お互いに排他的でなく、むしろ促進的である。従って高齢者の認知症の原因は一般に一つの病理ではなく、その背景病理をしっかりと捉えて診断・治療に当たる必要がある。本シンポジウムでは、まず認知症を引き起こす疾患の典型的な病理像とそのバリエーションを示し、さらに β アミロイドと α シヌクレインの重複など様々な重複により、臨床症状がどのように修飾され、それに対してどのように診断・治療を行うべきか、新しい治療戦略の基礎を呈示したい。

座長: 村山繁雄 (東京都老人老総合研究所 高齢者ブレインバンク)

山崎恒夫 (群馬大 神経内科)

1. Neuropathology of dementia: typical features and variations.

Dennis W. Dickson (Neuropathology Laboratory, Mayo Clinic, Jacksonville)

2. 高齢者認知症の原因は一つの疾患とは限らない: 重複病変の重み付けと、臨床・画像・病理関連

村山繁雄 (東京都老人老総合研究所 高齢者ブレインバンク)

◆ 教育講演Ⅰ 17:00~17:30 第1会場・ホール

座長: 西道隆臣 (理化学研究所 神経蛋白質制御研究チーム)

アルツハイマー病研究のトピック—A・オリゴマー仮説—

富山貴美 (大阪市大 脳神経科学)

◆ 教育講演Ⅱ (J-ADNI 共催) 17:00~17:30 第2会場・けやき

座長: 岩坪 威 (東京大 神経病理)

Alzheimer's disease Neuroimaging initiative (ADNI); Progress report.

Michael W. Weiner (Principal Investigator, ADNI)

◆ イブニングセミナー「脳血管性認知症」(共催: 大塚製薬) 17:40~19:40 第1会場・ホール

座長: 岡本幸市 (群馬大 脳神経内科学)

1. 動物モデルからみた脳血管障害

今井英明 (群馬大 脳外科)

2. Post Strokeにおける認知障害の分子機構と治療戦略

ト部貴夫 (順天堂大 脳神経内科)

3. 日常臨床における血管性認知症の診断・治療と予防

長田 乾 (秋田脳研 神経内科)

◆第3日目 10月12日(日) 日本認知症学会主催プログラム

◆ 専門医制度記念セミナー 8:30~12:30 第1会場・ホール

座長：山田正仁 (金沢大 脳老化・神経病態学(神経内科学))

中島健二 (鳥取大 脳神経内科)

1. 認知症の分子病態：診療に役立つ基礎知識

岩坪 威 (東京大 神経病理)

2. 症状・経過からみた認知症診断のコツ

新井平伊 (順天堂大 精神医学)

3. 認知機能テストの現状と展望

杉下守弘 (新潟リハビリテーション大学院大学)

4. 認知症の診断ツール (神経心理以外の検査)

山田正仁 (金沢大 脳老化・神経病態学(神経内科学))

5. 認知症の薬物療法

本間 昭 (東京都老人総合研究所 認知症介入研究グループ)

◆ ランチョンセミナーV (共催：日本メジフィジックス) 12:30~13:30 第2会場・けやき

座長：田中 真 (篠塚病院 北関東神経疾患センター)

日常臨床における認知症診療のコツと脳血流 SPECT の役割

川畑信也 (八千代病院 神経内科)

◆ 会長推薦臨床講座 13:30~14:30 第2会場・けやき

座長：遠藤英俊 (国立長寿医療センター 包括診療部)

QOL改善のevidenceとなり得るか！？ 認知症ケアマッピングの挑戦

田中志子 (いきいきクリニック)

◆ 日本認知症学会市民公開講座 in 前橋「認知症を知り、認知症を防ぐ」

(認知症サポーター養成講座)

14:30~17:30 第1会場・ホール

1. 認知症を理解する

高島明彦 (理化学研究所 アルツハイマー病研究チーム)

2. 認知症を予防する

山口晴保 (群馬大 保健学科)

3. 認知症を見つけて治療する

荒井啓行 (東北大 加齢医学研究所)

4. 認知症サポーターとは

菅原弘子 (全国キャラバン・メイト連絡協議会)

5. 群馬県での家族会の活動

田部井康夫 (認知症の人と家族の会群馬県支部)

まとめ

高玉真光 (群馬県老人保健施設協会)

- わかりやすい内容です。学会員もどうぞご参加下さい。

神経解剖・病理研修コース

認知症研究に携わる者にとって、基礎、臨床を問わず、脳神経解剖学および脳神経病理学の知識は、病態の本質的理解を深めるとともに創造力の源泉となり、その意味で必須と言える。本研修コースは、特に基礎研究に従事する若手研究者またはその候補者に、脳神経に関する基礎的な知識を提供し、研究に役立ててもらふことを目的としている。実習には、脳の連続スライスの肉眼観察や各種の染色を施した脳組織標本の顕微鏡観察が含まれる。その結果脳全体の構造の把握、各部位の同定、正常脳組織および病変の大枠の理解がすすみ、医学文献を読む際の、またさらにこれらの分野の専門書を読む際の大きな助けとなることが期待できる。

日時：平成20年10月12日(日)

プログラム：

午前10:00-10:30 受け付け、オリエンテーション、班分け

午前10:30-12:00 A班：脳神経解剖研修コース、B班：脳神経病理研修コース

午後13:30-15:00 A班：脳神経病理研修コース、B班：脳神経解剖研修コース

場所：脳神経解剖研修コース：9F 妙義・榛名

脳神経病理研修コース：9F つつじ（2室に分割）

集合：午前10時、9F つつじ

定員：20名（事前申込のみです。当日参加はありません。）

世話人：新井哲明（都精神研）、森啓（大阪市立大学）

講師：

研修コース長：土谷邦秋（東京都立松沢病院・検査科）

脳神経解剖研修コース担当講師：

遠山育夫（滋賀医科大学・分子神経科学研究センター）

宮坂知宏（同志社大学・生命医科学部設置準備室）

脳神経病理研修コース担当講師：

池田研二（慈恵病院・慈恵精神医学研究所）

井関栄三（順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター）

日本認知症学会－研究者交流プログラム

世話人：大河内正康（大阪大 精神医学）

プログラム日程 10月10日（金）21:00～22:00 簡単な交流会（11F・和室）

10月11日（土）18:00～22:00 懇談会（9F・尾瀬）、

22:00～ 自由討論（11F・和室）

参加費：7,000円（宿泊費2泊分および第2日目の夕食、飲み物も含む）

集合：10月10日（金）午後6時に、前橋テルサ（学会場）11階の和室（12畳）に荷物を持って集合。

定員：20名（事前申込のみです。当日参加はありません。）

ポスター発表1日目 10月10日(金)

< β アミロイド>

- 1A-01 アルツハイマー病における Dynamin2 の減少が APP および $A\beta$ に関する代謝の変化
大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室 鎌形 英一郎
- 1A-02 X11L 欠失マウス脳における APP 代謝
北海道大学大学院 薬学研究院(生命科学院) 神経科学研究室 近藤 真帆
- 1A-03 Alcadein の代謝産物 p3-A1c (β -A1c) の解析および APP の代謝産物 $A\beta$ との比較
北海道大学大学院 薬学研究院(生命科学院) 神経科学研究室 羽田 沙緒里
- 1A-04 APP Thr668 のリン酸化の機能解析
北海道大学 薬学研究院(生命科学院) 神経科学研究室 松島 隆英
- 1A-05 Toward a substrate specific inhibition of BACE-mediated cleavage
大阪大学大学院医学系研究科 精神医学 児玉 高志
- 1A-06 慢性脳低灌流暴露下におけるアミロイド β タンパクと BACE1 の発現
茨城県立医療大学 医科学センター 神経内科 上野 友之
- 1A-07 Reticulon タンパクによる β セクレターゼ制御メカニズムの解析
国立精神・神経センター神経研究所 久米 秀明
- 1A-08 Relation between presenilin/ γ -secretase modulators and Notch signaling intensity.
大阪大学大学院医学系研究科精神医学 田上 真次
- 1A-09 Characteristics of membrane-bound factors affecting ϵ site-cleavage of APP
大阪大学 精神医学 森 康治
- 1A-10 Presenilin regulates the maturation of membrane proteins in opposite directions
岩手医科大学 薬学部 神経科学講座・国立長寿医療センター研究所
アルツハイマー研究部 郷 鶴
- 1A-11 γ セクレターゼ阻害剤存在下での培養細胞膜内に蓄積した APP 断片およびそれに関連するタンパク質の解析
財団法人東京都医学研究機構 東京都精神医学総合研究所 亀谷 富由樹
- 1A-12 発病初期より精神症状・運動障害と前頭葉血流低下を示し PS1 変異を認めた FAD の 3 症例
群馬大学 医学部 神経内科 池田 将樹
- 1A-13 アルツハイマー病患者での血中 $A\beta$ とアンジオテンシン変換酵素活性相関解析
医療法人さわらび会 福祉村病院 長寿医学研究所 赤津 裕康
- 1A-14 A novel function of amyloid β in cholesterol homeostasis
大阪市立大学院 医学研究科 老年研 脳神経化学 梅田 知宙
- 1A-15 カニクイザル脳組織を用いた GM1 ガングリオシド結合型 $A\beta$ ($GA\beta$) の免疫組織化学的検索
医薬基盤研究所 霊長類医学研究センター 疾患制御研究室 木村 展之
- 1A-16 ホモシステインは ApoE3 による HDL 産生を阻害する
国立長寿医療センター研究所 アルツハイマー病研究部 源川 博久
- 1A-17 APP Tg マウスの $A\beta$ 蓄積量はマウス背景遺伝子の違いで大きく変わる
大阪大学医学部精神医学 森原 剛史
- 1A-18 マイクロドメインスイッチング: 膜マイクロドメイン依存性の新規アミロイド前駆体蛋白質代謝制御機構
理化学研究所 脳科学総合研究センター 構造神経病理研究チーム・
順天堂大学 医学部 薬理学教室 櫻井 隆
- 1A-19 $A\beta$ の N 末端部の脳内アミロイド蓄積部位に与える影響
国立長寿医療センター 研究所 血管性認知症研究部 武田 和也
- 1A-20 脳 $A\beta$ クリアランスにおける LRP1 の役割: 条件的ノックアウトマウスを用いた検討
東京大学大学院 薬学系研究科 生命薬学専攻 臨床薬学教室 長江 裕亮
- 1A-21 Brain efflux systems による脳内の $A\beta$ クリアランスの検討
大阪大学 医学系研究科 臨床遺伝子治療学 篠原 充
- 1A-22 β アミロイドの毒性コンホメーションの ESR ならびに固体 NMR による検証
京都大学大学院 農学研究科 食品生物科学専攻 入江 一浩
- 1A-23 β アミロイド凝集体に存在する毒性コンホメーションの同定
京都大学大学院 農学研究科 食品生物科学専攻 増田 裕一

- 1A-24 Small heat shock protein 添加によるアミロイドベータの毒性低減化に関する検討
科学技術振興機構 さきがけ・理化学研究所 前田バイオ工学研究室 迫野 昌文
- 1A-25 A β のオリゴマー化を促進する APP 変異 E693 Δ の同定
大阪市立大学 大学院医学研究科 脳神経科学 富山 貴美
- 1A-26 新規 APP 変異 (E693 Δ) を示した認知症患者における臨床像
大阪市立大学 医学部 老年内科・神経内科 嶋田 裕之
- 1A-27 典型的老人斑を欠く変異型アルツハイマー病アイオワ家系脳 of 生化学的解析
筑波大学 臨床医学系 神経内科 富所 康志

<診断マーカー・生理検査>

- 1B-01 尿中アミロイド β 蛋白検出によるアルツハイマー病の非侵襲的なマス・スクリーニング診断法の確立
福岡大学 薬学部 臨床薬物治療学 細川 雅人
- 1B-02 アルツハイマー病の新規診断マーカー候補としての血清中 WGA 結合トランスフェリンの解析
鳥取大学 医学部 附属病院 検査部 岡山 由佳
- 1B-03 A novel A β -like peptide which corresponds to A β 42 is abundant in human CSF
大阪大学医学系研究科・精神医学教室 大河内 正康
- 1B-04 QCM を用いた ApoE4 の迅速検出系の確立
株式会社 免疫生物研究所 角田 伸人
- 1B-05 ヒト血漿中のアミロイド β 40 および 42 定量法の確立
バイオテクノロジー開発技術研究組合 月江 珠緒
- 1B-06 脳内 A β 蓄積予測マーカーの開発
国立長寿医療センター研究所 アルツハイマー病研究部 高村 歩美
- 1B-07 初期アルツハイマー型認知症の診断－嗅覚検査の有用性についての検討
東京都保健医療公社 荏原病院 神経内科 吉村 菜穂子
- 1B-08 皮質ニューロン異常性の画像化法
(株) 脳機能研究所 松崎 晴康
- 1B-09 ニューロン異常性マップによる MCI 患者と AD 患者の識別法
(株) 脳機能研究所 松崎 晴康
- 1B-10 L-DIMENSION 解析による AD 患者と非 AD 患者の識別
(株) 脳機能研究所 武者 利光

< α -synuclein, DLB/PDD>

- 1C-01 CJD 患者髄液中では α -synuclein の断片ペプチドが増加している
京都府立医科大学 神経内科 笠井 高士
- 1C-02 霊長類を用いたアルファ・シヌクレイン過剰発現モデル
順天堂大学医学部脳神経内科 望月 秀樹
- 1C-03 α シヌクレインの線維形成における A30P 凝集核の効果
首都大学東京 大学院 理工学研究科 生命科学専攻 神経分子機能研究室・
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究チーム 米谷 元邦
- 1C-04 DJ-1 蛋白の細胞膜組織における局在に関する検討
順天堂大学 脳神経内科 波田野 琢
- 1C-05 LRRK2 自己リン酸化部位の同定：質量分析法とリン酸化特異抗体を用いた検討
東京大学 薬学部 薬学科 上川路 翔悟
- 1C-06 *Klotho* マウスにおける線条体黒質ドパミン系の解析
慶應義塾大学 医学部 神経内科 小塚 有史
- 1C-07 パーキンソン病患者の意欲低下には扁桃核 CBF 低下が関連する
順天堂大学 順天堂東京江東高齢者医療センター 脳神経内科 中村 真一郎
- 1C-08 妄想を呈する DLB 症例における脳血流の検討
NHO 静岡てんかん・神経医療センター 小尾 智一
- 1C-09 レビー小体型認知症における自律神経検査の選択
恵寿総合病院 神経内科 丸田 高広

- 1C-10 NSAIDs は α -シヌクレイン蛋白凝集抑制作用および不安定化作用を有する
金沢大学 医学部 脳老化・神経病態学(神経内科) 廣畑 美枝
- 1C-11 β アミロイドによる α シヌクレイン上昇と GSK3 β の関与
京都大学 大学院薬学研究科 創薬神経科学講座 木原 武士

<TDP-43>

- 1D-01 Diffuse neurofibrillary tangle with calcification(DNTC)患者脳の蓄積異常タンパクの組織学的検討および臨床症状との関連について
愛知県立城山病院 精神科・名古屋大学 大学院 医学系研究科 精神医学分野 羽瀧知可子
- 1D-02 FTLD、ALS に蓄積する異常 TDP-43 の解析
精神研 分子神経生物 長谷川 成人
- 1D-03 TDP-43 断片の発現による細胞内凝集体の形成
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究チーム 野中 隆
- 1D-04 TDP-43 における Ser409/410 の異常リン酸化
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学部門 犬飼 有紀
- 1D-05 TDP-43 の選択的スプライシングバリエーションの同定と生化学的解析
慶應義塾大学 医学部 神経内科 西本 祥仁
- 1D-06 アルツハイマー病の海馬における TDP-43 免疫染色の検討
群馬大学大学院 脳神経内科学 門倉 愛
- 1D-07 神経変性疾患における TDP-43 病変の解析
順天堂東京江東高齢者医療センター メンタルクリニック 東 晋二
- 1D-08 Phosphorylated TDP-43 protein in ALS/PDC of the Kii peninsula, Japan
三重大学 医学部 神経内科 小久保 康昌

<疫学と各種疾患>

- 1E-01 島根県隠岐郡海士町における認知症疫学調査
鳥取大学 医学部 付属脳幹性疾患研究施設 脳神経内科部門 和田 健二
- 1E-02 東京都港区・中央区7施設における認知症患者 230 例の診療動向と疫学的検討
せんぼ東京高輪病院 神経内科 津本 学
- 1E-03 Diagnostic value of CSF biomarker profile in idiopathic normal pressure hydrocephalus
順天堂大学 医学部 脳神経外科 中島 円
- 1E-04 CADASIL における脳血管反応性
京都府立医科大学神経内科学 水野 敏樹
- 1E-05 家族性脳血管性認知症 CADASIL における血管変性メカニズムの解析
国立長寿医療センター研究所 血管性認知症研究部 渡邊 淳
- 1E-06 地域在住高齢者の血管性危険因子と認知症への移行：大崎-田尻プロジェクト(4)
東北大学 大学院 高齢者高次脳医学 佐々木 由美
- 1E-07 特発性正常圧水頭症の有病率：大崎-田尻プロジェクト(2)
東北大学大学院 高齢者高次脳医学・川崎こころ病院 田中 尚文
- 1E-08 脳表の髄液滞留が著しい特発性正常圧水頭症は Evans index >0.3 に抵触する
松下記念病院 神経内科 森 敏
- 1E-09 家族性大脳白質脳症の3剖検例
八日会 大悟病院 老年期精神疾患センター 井上 輝彦
- 1E-10 プリオン蛋白遺伝子の GPI アンカーシグナル配列での1アミノ酸置換はプリオン蛋白の異常化効率を変化させる
東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学・東北大学大学院 CJD 早期診断・治療法開発分野 日詰 正樹
- 1E-11 頭部 CT にて視床、海馬に異常を認めた日本脳炎の一部検例
東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学・東京都精神医学総合研究所 高齢社会プロジェクト 老年期精神疾患研究チーム 小林 禅

<MCI・もの忘れ外来>

- 1F-01 早期認知症の概念と神経学的根拠：最軽度アルツハイマー病および皮質下血管性認知症の問題を中心に
東北大学大学院 高齢者高次脳医学 目黒 謙一
- 1F-02 脳神経外科での物忘れ外来の現状
社団法人鹿児島共済会 南風病院 脳神経外科 横山 俊一
- 1F-03 老年病科における「物忘れ精査入院」のとりくみ
東京大学大学院医学系研究科加齢医学 亀山 祐美
- 1F-04 もの忘れ外来の軽度認知障害診断における日本版ウエクスラー記憶検査法の有効性
弘前大学 医学部 脳神経内科 中畑 直子
- 1F-05 Mini-mental state examination (MMSE) 24 点以上症例の FDG-PET 統計画像所見と多面的初期認知症検査 (MEDE) の関連についての検討
甲府脳神経外科病院 PET センター 宮沢 伸彦
- 1F-06 amnesic-MCI (a-MCI) の追跡調査 (第一報)
美原記念病院 神経難病 認知症部門・神経内科 高尾 昌樹
- 1F-07 軽度認知障害の経過観察および生活習慣との関連
川瀬神経内科クリニック 川瀬 康裕
- 1F-08 MMSE24 点以上の高齢者群において認知症を予測する神経心理学的検査～大学病院外来もの忘れ検査利用者を対象とした検討～
名古屋大学 医学部附属病院 老年科 河野 直子

ポスター発表2日目 10月11日(土)

<Tauopathy>

- 2A-01 Binding phosphorylated tau to fructose-1,6-bisphosphate aldolase A leads to decreased activity of fructose-1,6-bisphosphate aldolase A
順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科・環境医学研究所 志村 秀樹
- 2A-02 タウを介したシナプス消失と神経脱落
理化学研究所 脳科学総合研究センター アルツハイマー病研究チーム 木村 哲也
- 2A-03 Active c-jun N-terminal kinase induces caspase cleavage of tau and additional phosphorylation by GSK-3 β is required for tau aggregation
理化学研究所 脳科学総合研究センター アルツハイマー病研究チーム 佐原 成彦
- 2A-04 Excitatory amino acid transporter, EAAT2, associates with phosphorylated tau and localizes in neurofibrillary tangles of tauopathy
順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科・環境医学研究所 佐々木 久実
- 2A-05 Tauopathy による神経細胞死を誘導する因子の解析
弘前大学 医学部 脳神経内科 若佐谷 保仁
- 2A-06 アルツハイマー病における PDK1 活性化の検討
神戸大学 大学院 保健学研究科 中川 泰介
- 2A-07 マウス脊髄を用いたリチウム長期投与による Glycogen synthase kinase-3 β (GSK3 β) 活性の時間的推移
順天堂大学 脳神経内科 島田 侯陸
- 2A-08 酸化ストレス下における内因性キナーゼによるタウ蛋白リン酸化の検討
東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学 渡邊 睦房
- 2A-09 恐怖感消失を示した野生型タウ過剰発現トランスジェニックマウス
順天堂大学 医学部 脳神経内科 神戸 泰紀
- 2A-10 GSK3 抑制によるカスパーズ阻害因子 XIAP の亢進機序について
大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室 加藤 希世子
- 2A-11 嗜銀性顆粒病 argyrophilic grain disease の初発部位：神経病理学的検討
都立松沢病院 内科・昭和大学 医学部 第一解剖 後藤 潤

- 2A-12 Corticobasal degeneration (CBD) の歯状核病変の病理学的異種性：13 剖検例の検討
都立松沢病院 検査科 土谷 邦秋
- 2A-13 純粋無動症と進行すると認知症を呈する進行性核上性麻痺の重要な鑑別点
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科 池田 雅美
- 2A-14 進行性核上性麻痺 (PSP) と皮質基底核変性症 (CBD) の臨床病理像の後方視的検討
愛知医科大学 加齢医科学研究所 吉田 眞理

<アルツハイマー病の病態>

- 2B-01 孤発性アルツハイマー病脳におけるアミロイドカスケードの関与
国立病院機構 久里浜アルコール症センター・Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School 松井 敏史
- 2B-02 死後脳を用いた晩期発症型アルツハイマー病の網羅的遺伝子発現解析
新潟大学 脳研究所 宮下 哲典
- 2B-03 アルツハイマー病に関連したアミロイドβ沈着の高感度免疫組織化学抗原賦活法の開発
東北大学大学院 医学系研究科 CJD 早期診断・治療法開発分野 甲斐 英朗
- 2B-04 カニクイザル脳におけるアルツハイマー病関連蛋白 (Aβ、タウ) の解析
国立長寿医療センター研究所 アルツハイマー病研究部・信州大学大学院医学系研究科 加齢適応医科学系独立専攻 健康促進学部門 老化制御学分野
及川 尚人
- 2B-05 アルツハイマー病と対照例の剖検脳大脳皮質におけるラクトフェリンmRNA の発現について
洛和会丸太町病院 臨床検査部 佐藤 晴久
- 2B-06 早期発症アルツハイマー病例における白質障害の病理学的検討
東京医科大学 老年病科 馬原 孝彦

<画像診断>

- 2C-01 物忘れを主訴として受診した患者の診断における VSRAD と eZIS (疾患特異領域解析) の有用性
済生会横浜市東部病院 脳神経センター 脳血管・神経内科 村松 和浩
- 2C-02 当院もの忘れ外来における VSRAD 使用経験について
京都大学老年内科 武地 一
- 2C-03 FDG-PET を用いた「ものわすれドック」システム
恵寿総合病院 健康管理センター 根上 昌子
- 2C-04 アルツハイマー病診断における VSRAD と脳血流 SPECT 画像解析の有用性の比較検討
前橋赤十字病院 神経内科 針谷 康夫
- 2C-05 アルツハイマー型認知症と前頭側頭型認知症の鑑別時における VSRAD の有用性の検討
大阪市立総合医療センター 精神神経科 村松 知拡
- 2C-06 認知症スクリーニングにおける鑑別診断の多様性 当科における VSRAD300 例の検討より
函館新都市病院 脳神経内科 蔭山 博司
- 2C-07 認知症診断における VSRAD と eZIS の所見乖離
社団法人鹿児島共済会 南風病院 脳神経外科 横山 俊一
- 2C-08 主成分分析によるアルツハイマー病の発症年齢と脳萎縮の部位の解析
滋賀医科大学 医学部 脳神経外科 椎野 顯彦
- 2C-09 AD の統計学的脳血流画像と糖代謝画像の有用性に関する比較検討
恵寿総合病院 PET-CTセンター 角 弘諭
- 2C-10 BF227-PET による脳内沈着アミロイド斑の検出
東北大学 大学院医学系研究科 機能薬理学分野 岡村 信行
- 2C-11 AD、MCI、健常高齢者での PIB-PET による脳内アミロイド集積と認知機能の経時的変化
大阪市立大学 医学部 老年科・神経内科 安宅 鈴香
- 2C-12 光イメージングを用いた生体における脳内蓄積アミロイドの検出
東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野・東北大学未来医工学治療開発センター
森 雅憲

<薬物治療>

- 2D-01 アルツハイマー病患者のドネペジル PET 所見とドネペジル投与の臨床的効果
東北大学大学院 高齢者高次脳医学・宮城大学 糟谷 昌志

- 2D-02 軽度認知障害およびアルツハイマー型認知症に対する塩酸ドネペジルの効果—高次脳機能検査と聴性中潜時反応による検討—
東京女子医科大学附属成人医学センター 松村 美由起
- 2D-03 塩酸ドネペジル 10mg 処方の対象患者像と臨床経過
関西医科大学 精神神経科学教室 吉村 匡史
- 2D-04 脳内アセチルコリンは神経変性、炎症に関与している
国立病院機構 千葉東病院 神経内科・臨床研究部 神経変性疾患研究室
吉山 容正
- 2D-05 Alzheimer 病患者における Donepezil 投与前後の脳内 NAA 濃度変化-proton MRS を用いて
宇治武田病院 神経内科 渡辺 俊之
- 2D-06 少量の非定型抗精神病薬内服中に転倒したアルツハイマー型認知症の 2 症例
医療法人社団和敬会谷野呉山病院 島崎 正夫
- 2D-07 進行期アルツハイマー型認知症患者における周辺症状へのバロプロ酸ナトリウムの有用性
名古屋市立大学 医学部 神経内科 松川 則之
- 2D-08 認知症の行動心理症状 (BPSD) に対する Aripiprazol の効果
医療法人社団 山口病院 (川越) 奥平 智之

<AD 新治療戦略>

- 2E-01 血液および脳脊髄液中における $A\beta_{N3pE}$ 分子の測定
株式会社 免疫生物研究所 堀越 (櫻庭) 優子
- 2E-02 ファージライブラリから単離された $A\beta_{1-42}$ 線維化阻害ヒト抗体の性状解析
鹿児島大学 工学部 生体工学科 瀧口 祥
- 2E-03 アミロイド線維形成を阻害するヒト抗体のエピトープペプチドの結合特異性とその機能
鹿児島大学 工学部 生体工学科 西村 優亮
- 2E-04 $A\beta$ ミミックペプチドによる異常 $A\beta_{1-42}$ を標的とした免疫応答誘導の試み
鹿児島大学 工学部 生体工学科 田中 孝一
- 2E-05 ヒト由来培養細胞における Valsartan による β アミロイド産生動態の検討
東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 脳神経病態学 三條 伸夫
- 2E-06 脳血管反応性改善を介したアルツハイマー病モデルマウスに対する AT1 受容体拮抗薬による治療効果の検討
大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学・老年腎臓内科 武田 朱公
- 2E-07 アルツハイマー病と生活習慣病の関連についての考察
東北大学病院 老年科 古川 勝敏
- 2E-08 牡丹皮の有効成分である 1, 2, 3, 4, 6-penta-*O*-galloyl- β -D-glucopyranose によるアミロイド蛋白の凝集制御作用
東北大学大学院 医学系研究科 先進漢方治療医学 藤原 博典
- 2E-09 エストロゲンの β アミロイド線維形成・伸長抑制および不安定化作用
金沢大学大学院 脳老化・神経病態学(神経内科) 森永 章義
- 2E-10 アルツハイマー病モデルマウスへの S100B 過剰発現の遺伝子導入は脳アミロイド症とグリオシスを増悪させる
埼玉医科大学 総合医療センター 研究部 野島 良子
- 2E-11 アルツハイマー病の新規治療薬: 塩酸アポモルフィン—AD モデルマウス (3XTg) における認知科学的・病理学的検討—
九州大学 医学部 神経内科 大八木 保政
- 2E-12 アルツハイマー病の新規治療標的: TGF- β -Smad2/3 シグナル伝達の阻害
埼玉医科大学 総合医療センター 研究部 森 隆
- 2E-13 老化と APP/PS1 遺伝子変異に共通する GABAA 受容体を介した認知機能の低下とそのピクロトキシンによる改善
理化学研究所 脳 アルツハイマー 吉池 裕二
- 2E-14 酸化ストレスを伴う認知・記憶障害の水素分子による抑制
日本医科大学 老人病研究所 水素医学・大学院 加齢科学系 細胞生物学分野 大澤 郁朗

<臨床症状と評価>

- 2F-01 脳血管病変による上行性コリン神経系投射路の障害と注意機能:大崎-田尻プロジェクト(3)
東北大学 大学院医学系研究科 高齢者高次脳医学・大崎市民病院田尻診療所 石川 博康
- 2F-02 認知症の睡眠覚醒障害とADL低下並びに夜間血圧降下との関連
東北大学大学院 高齢者高次脳医学 鈴木 亮二
- 2F-03 アルツハイマー型認知症とレビー小体型認知症の臨床経過の相違
東京医科大学 老年病科 羽生 春夫
- 2F-04 短期間に2回緊張病性昏迷様状態を呈し回復した認知症の1症例
医療法人 薫会 烏山台病院 栃木県指定老人性認知症センター 大野 篤志
- 2F-05 FTDP-17 (MAPT)患者に認められたVisual grasping
順天堂大学 脳神経内科 本井 ゆみ子
- 2F-06 意味性認知症患者の言語症状の検討
杏林大学 医学部 高齢医学 町田 綾子
- 2F-07 アルツハイマー病スクリーニングテスト「脳の健康診断」
医療法人 柏葉会 柏戸病院 神経内科 柏戸 孝一
- 2F-08 高齢糖尿病患者における認知障害の調査
東京医科大学病院 老年病科 櫻井 博文
- 2F-09 高齢者糖尿病における早期アルツハイマー病のMMSE, HDS-Rプロフィールの検討
神戸大学 医学部 老年内科 櫻井 孝
- 2F-10 筋萎縮性側索硬化症におけるFrontal Assessment Batteryによる前頭葉機能の評価
独立行政法人 静岡てんかん・神経医療センター 神経内科 寺田 達弘
- 2F-11 認知症患者に併発する内科的身体合併症の頻度
東京大学 医学部 附属病院 老年病科 山口 潔
- 2F-12 病初期に甲状腺機能低下症による精神症状を併発した認知症の症例
愛媛大学医学部附属病院 神経内科・済生会松山病院 神経内科 森豊 隆志
- 2F-13 誤嚥性肺炎に随伴すると思われる症候群-誤嚥性肺炎随伴症候群という概念の提起
医療法人 長寿会 清原龍内科 清原 龍夫
- 2F-14 認知症のタイプ別の介護負担について高齢者総合的機能評価を用いた比較検討
杏林大学 医学部 高齢医学 山田 如子
- 2F-15 もの忘れセンターにおける転倒スコアの有用性の検討
杏林大学 医学部 高齢医学 木村 紗矢香

<リハビリテーション>

- 2G-01 認知症の認知リハビリと家族指導
財団法人 榛名荘 榛名荘病院付属高崎診療所 はるな脳外科
リハビリテーション科 今川 ゆき
- 2G-02 施設入所中の血管性認知症患者における社会的活動の低下と認知機能・ADL低下の関連
東北大学大学院 高齢者高次脳医学 本田 友紀子
- 2G-03 軽度から高度までのアルツハイマー病におけるアロマセラピーの認知機能改善効果
鳥取大学医学部 生体制御学講座 神保 太樹
- 2G-04 活動的な日常生活を支援する院内デイケアの導入は入院患者の認知症・廃用予防と看護者の業務・精神負担軽減の双方に効果的である
東京福祉大学 大学院・公立七日市病院 田中 聡一
- 2G-05 デイサービス施設での非薬物療法～認知トレーニング(計算・音読)と創作活動(図画・工作)による無作為割付単盲検多施設研究
大阪大学 大学院 医学系研究科 精神医学教室 林 紀行
- 2G-06 認知症を伴う大腿骨近位部骨折患者のリハビリテーション
天理よろづ相談所病院白川分院リハビリテーションセンター 樺 篤